

生活サポートファイル作成にあたり

(一社)栃木県手をつなぐ育成会 生活部会

『この子を残して死にたくない』

この思いは世代を超えて私たち保護者の思いです。

障がいのある人が安心して生活をすることができるための記録用にサポートファイルを作成しました。将来の安心のための 親心の記録 として書き残すため、また、親亡き後 兄弟姉妹・施設に引き継ぐためにどうぞご活用下さい。

=サポートファイルについて=

○ お子さんの成長の過程・生活の様子について記録 情報を“つなげる”

★このファイルは、支援の必要な人が、生涯にわたり安心して安全な生活を送ること、教育をはじめとした一貫性のある支援を受けられることを願って作成しました。

★記入するのは…

保護者・家族や支援者(関係者)が記入します。また、本人と相談をしながら記入する部分もあります。

★どんなことを書くの…

このサポートファイルは、場所や状況、支援の目的に応じて使えるよう目的ごとのシートを用意しています。必要なシートを選んで、書きやすい所から書き始めてください。

★どんな時に使うの…

保護者や本人が、相談や支援を必要とするときに使います。関係する機関はこのファイルの内容を参照し、発達や支援の経過や様子、現状等を把握することができ支援体制づくりに役立ちます。

(医療機関の受診、教育相談、福祉サービスを受けるときなど)

★古いページも捨てずに大切に取っておきましょう。後で貴重な“成長の記録”となります。

○ 使い勝手のよい“マイ サポートファイル”にするために…

★サポートファイルは最初から完成版はできません。使いながら自分にあった“マイサポートファイル”にしていきましょう。

・足りないページがあればコピーを追加し、余白を活用してください。

・障害福祉サービスの更新時や障害支援区分の聞き取り調査時などに見直してください。

・写真やカードを添付してみましよう。

・シートの様子のほかにも支援に必要な情報も差し込みましよう。

(母子手帳、個別の教育支援計画、お薬手帳、健康診断の結果など)

・シートはクリアーファイルに保存し、個人が使いやすいように工夫して差し替えましよう。

・ブックごとに分けて、必要なファイルだけ持ち出すなどの利用もできます。

★受け取った人が見やすくわかりやすいようにしましよう。

★記入にあたって…

・文章は短く、具体的に書きましよう。

・「できない」だけでなく「できる」という部分も書きましよう。

・「××できない」とするだけでなく「××できないが、△△の支援があれば、○○できる」という書き方をしましよう。